

## 財務専門官を目指したきっかけや時期について教えてください。

実は、最終的に財務局への就職を決めたのは、いくつかの内定を頂いてからです。

私はもともと公務員志望で、在学時は、公務員に絞って就職活動をしていました。財務専門官試験は、他の公務員試験（自治体、国家行政職等）と併願がしやすい試験日程と科目だったため、志望先の1つとして受験しました。

内定先のうち、どこに就職するかを考えているときに頭をよぎったのが、「どんなに希望していた就職先でも、就職活動の時に描いていた理想と、就職後の現実にはギャップがある」という先輩からの言葉です。

確かに、働いたことのない職場への理想や、社会人未経験のまま分析した「自分の適性」は、不確定要素が多いです。私は、「理想と現実にはギャップがあるなら、就職後に、できるだけ多くの選択肢が用意されている職場を選ぼう」と考え、そうして選んだのが、財務局という職場でした。

財務専門官は、地方（財務局）と中央（財務省、金融庁）、業務の種類（金融、財政、管財等）等、働く場所も、内容も選択肢に富んでいます。だからこそ、働いていく中でわかる自分の適性や希望に合わせて、選択ができると考えました。実際に就職してみても、3つの分野を経験したり、海外研修に参加したりと、多様な選択肢がある職場だと感じています。

## 勉強開始時期や勉強方法、試験で苦労した点を教えてください。

大学3年生のときから、大学生協が提供している「公務員試験対策講座」を受講していました。公務員試験は勉強範囲が広いので、自己流はとらず、講座の講師からの指導とおりに勉強（過去問題集をひたすら解く）をしました。時期によって差はありますが、公務員試験が始まる直前の3月頃は毎日8時間程度、勉強していたと思います。

財務専門官試験で（財務専門官試験に限らず公務員試験において）最も苦労し、力を入れたのは、自分自身は、本当は何をしたいのか、将来どんな自分になりたいのかを見つめ直し、自分の言葉で説明できるようにすることです。公務員志望者の大半は国、自治体等、様々な公務員試験を併願するので、採用する側の試験官は「なぜうちに入りたいのか」を必ず聞きます。きちんと各組織の業務内容を確認し、もしそこに就職できたなら何がしたいかを考えた上で、志望動機を理解してもらえるように準備し、面接に臨みました。

## 財務専門官の魅力は何ですか。

やはり、「選択肢の多さ」が魅力だと思います。例えば、私は入局して5年目ですが、仕事内容としては、管財、総務、金融という3分野、勤務地は金沢、福井の2つを経験しました。管財（国有地を売却する仕事をしていました。）に従事していた時は、「管財の仕事が面白い!」と感じていましたが、総務、金融と経験して、管財とは異



▲現在の勤務地 福井財務事務所にて

なる面白さがあると分かりました。勤務地についても、金沢にいたときには、「金沢が一番働きやすい」と思っていたのですが、福井に来ると福井の良いところもわかり、「一つの選択肢に囚われること」が、いかにもつたいないことかを実感しています。また、私自身は今、地元である北陸で、地域のために働くことにやりがいを感じていますが、財務省へ出向している同期職員からは、財務本省ならではの魅力について話を聞くこともあり、将来的には、財務省での仕事も経験してみたいと思っています。

業務の範囲が広いということ、業務に不安を感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、財務局では、研修制度が充実しています。部署を異動する毎の研修、法令や制度が変わる毎の研修、これらに加え、スキルアップ・資格取得のための通信研修と、様々な研修が用意されています。また、北陸財務局は、職員数180人程の組織なので、職員同士の距離が近く、相談しやすい職場でもあります。業務について疑問を抱いたとき、必ず近くにその業務の経験者がいるので、とても仕事がしやすい環境だと思っています。

## 社会に貢献していると感じる点を教えてください。

財務局の仕事は広範囲にわたり、業務によって社会への貢献の仕方は様々であるため、例示する形でご紹介させていただきます。

昨年、台風19号により多くの地域が被災しました。台風の影響で堤防等が決壊し、その復旧作業が進められています。こうした災害時、財務局では、職員を現地に派遣して被災状況の確認を行い、災害復旧事業の査定に立ち会いし、より迅速な復旧に尽力します。基本的には、財務局は管轄内（北陸財務局であれば、北陸3県が管轄）のみに対応しますが、今回のような大規模災害の場合には、北陸財務局の職員であっても、他の財務局の管轄地域に応援として派遣されます。

また自分の経験をお話すると、私は今、金融機関を監督する部署にいます。不祥事件（金融機関の職員が、顧客の預金を着服した場合等）が発生した時には、背筋が伸びる思いがします。こうした不祥事件が起きると、財務局では、事件が起こった金融機関と対話し、事件の発生原因を特定し、金融機関が考えた再発防止策について妥当性や実効性があるのか、検討を行います。地域金融機関は地域の皆様の大切な資産を預かっており、その金融機関を適切に監督することも財務局の重要な使命だと考えています。



▲魚津市のイベント「よっしゃ来い!!CHOUROKUまつり」にて（本人中央）

DATA  
職員PROFILE

TANIMOTO YU  
谷本 有

採用年次：平成27年度  
出身：富山県氷見市  
好きな国：ラトビア